

発言通告書（総括表）

平成27年 第1回 定例会 代表質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	桜井議員 (自民)	1 平成27年度予算編成と執行体制について 2 東京オリンピック・パラリンピックについて 3 高齢者総合サポートセンターについて 4 マンションに居住する高齢者など、支援が必要な世帯の見守り活動について 5 次世代育成施策について	○基本計画の改定に際し、平成27年度予算編成における取り組みについて ○中長期の財政推計における課題について ○全庁的な調整が必要な部署に関する組織整備について ○案内標識等の見直しの進め方について ○推進プロジェクトの柔軟な遂行について ○地域包括ケアシステム拠点施設としての果たす役割について ○センターで行われる介護予防について ○マンション居住者に対する行政支援の方策について ○保育園待機児童ゼロの維持にむけた対応について ○在宅における子育て世帯への支援について ○保育士の確保、育成策について	区長及び関係理事者
2	はやお議員 (千代田)	1. 基金の再編と今後の財政運営について 2. 高齢者における医療と介護の連携について 3. 自転車施策について	(1) 柔軟な基金運営について (2) 基金を有効に活用するための執行体制について (3) 基金の有効活用と安定的な財政運営について (1) 施設および在宅介護の現況と今後の方向性について (2) 医療と介護の連携を推進するための施策について (1) コミュニティサイクルの現状と今後の方向性について (2) 自転車通行環境に関するハード、ソフト両面での対応について 以上	区長並びに関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第1回 定例会 代表質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	飯島議員 (共産)	<p>子育てに対する経済的支援の拡充について</p> <p>高齢者の医療・介護について</p>	<p>安倍政権の「戦争のできる国づくり」への暴走の中で来年度の国の予算案は軍事費予算をふやす一方で国民生活に関わる予算は削減。 住民のくらしの防波堤としての地方自治体の役割はさらに大きくなる。区民のくらしを支えるために、実現可能なことに積極的に取り組むことを求める。</p> <p>実質賃金などが下がる中で、子育ての経済的支援の拡充が必要。</p> <p>1) 第2子以降の保育料無料化を求める 2) 病後児保育保護者負担の軽減 など</p> <p>1) 年金は減額、保険料負担はふえる中で、高齢者にとって医療費負担が大きく、受診抑制を招きかねない。当面、75才以上の医療費窓口負担3割を2割に軽減することを求める 2) 介護報酬の引き下げが計画され、特養ホームの運営に支障が生じかねない。撤回を求めるべき。</p>	区長並びに 関係理事者
4	大串議員 (公明)	<p>平和と人道の世紀へ リーダーシップを！</p> <p>子どもが健やかに育つための環境の確保に関する条例について。</p>	<p>国際平和都市千代田区宣言から20年が経過する</p> <p>1) 改めて区の平和・人権施策推進の基本的な考え方を問う。 2) これまでの20年間の取り組みの成果と今後の取り組みを問う。 3) 節目にあたり、新たに子どもどうしの中国、韓国との交流事業を提案する。 所見は。</p> <p>1) すべての子どもたちの健やかに育つ権利を条例で担保したことは、区の誇りである。改めて、条例の理念と目的を問う。 2) 次世代育成支援計画（案）について。</p>	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第1回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	小林た議員 (声)	<p>1. 地域コミュニティの再生について</p> <p>2. ICT教育について</p> <p>3. 再開発・大規模建替え後の環境事後検証について</p>	<p>1. 千代田区の地域コミュニティとは、どういうものだと考えているか。基本的な考え方について。</p> <p>2. 千代田区は、地域コミュニティと町会の関係、マンション居住者と町会の関係をどのように考えているか、どのように整理されたかの見解は。</p> <p>3. 町会とマンション居住者・新住民をつなぐ仕組みが必要である。それぞれをつなぐ仕組みとしてのコンシェルジュが必要だと考えるがコンシェルジュの育成・配置についての区の見解は。</p> <p>4. マンション側は新築工事時、販売時、賃貸時、管理時と事業者が変わる。事業者の責務や情報提供に関する規定を設ける制度を考え京都市のような「京都市地域コミュニティ活性化推進条例」などを検討し制定しては。</p> <p>1. 各学校にパソコンやタブレットを多数配置しているがどのような方針で実施しているか。</p> <p>2. 担当教員のスキルアップについて</p> <p>3. ICT支援員は不可欠、授業中のトラブル対策は</p> <p>4. 更なるタブレット・パソコンの活用方法は</p> <p>風環境などは、建設前にコンピューターのシミュレーションでしか示されず完成後は、風害があってもその検証は行われぬ。事前のシミュレーションによるものは、全て事後検証を必置にすべきではないか。 他</p>	区長並びに 関係理事者